

2020年4月

No. 29

書道教室 薬院 一凜
sho-do ICHIRIN

繼續は力なり



月刊
一凜



夢は美一歩より、
希望は高きがよ、
夢も希望も捨てなければ
必ず近づいてくる

目的は高きがよ、そのための
一里塚ごと目標を定めよ
ううそのために時を

刻むべよ、



月刊一凜 No.29〈2020年4月〉

《競書審査員》佐々木峯雲 《発行》書道教室 一凜 薬院 《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凜
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786
<http://www.shodo-ichirin.com/>

墨を擦る

文=岡田 雄希

ホ

ークスの本拠地ペイペイドーム(変なネーミング
だ!)が福岡ドームと呼ばれていた頃、年に数試合

ホークス以外のチームが主催する試合があった。普段はヤクルトの試合原稿は、西日本新聞社と友好関係にある中日新聞社のヤクルト担当記者が執筆する。それが、トラブルがあつたらしく「担当記者を派遣できないので助つ人を出してほしい」と連絡があり、急遽ヤクルト担当になった。

付け焼き刃でスクラップを読みチームを事前分析して福岡ドームに向かった。分析中に気づいたのは、
当時シーズン中盤にさしかかっていたが
シーズン当初と投手起用に変化があった
ことぐらいだった。長いシーズンを戦うプロ野球の投手には故障はつきもので、どんなに強靭な選手にも疲れが出る。投手起用に変化が出るのは当たり前。チームに常に常同する担当記者たちはそんな質問はしない。だが、その時の私は必死だった。蓄積がないので原稿を書くためにコメントを集めたい一心だった。

ベンチには先日亡くなった野村克也監督がベンチと座っていた。他社の担当記者たちと一緒に黙々とナインの練習ぶりを見つめていた。得意の「ぼやき」もなく沈黙ばかりでコメントがとれない。焦った私は、付け焼き刃の知識でID野球で知られる野村コンピュータに「最近の投手起用についておうかがいしたい」と切り出していくつか質問をした。すると野村監督はうれしそうに「おお、お前気がついていたか!」と、質問がツボに

好きこそ

ホッとしている私に野村監督が話しかけてきた。「見ない顔だな。どこの記者だ」と私の顔をまじまじと見た。「地元の西日本です」と答えると「面白い! もっと話そうぜ、監督室に来いよ」と言われた。野村監督の後についていくとすると他社の記者たちが囁いた。

「やめとけ、試合が始まると監督室に軟禁されるぞ」と。ヤクルト担当記者の中には長い長い野球談義に付き合わされた被害者が何人もいた。私は「会社への連絡がある」と丁寧にお断りを入れた。ひどく残念

おから

おかだ・ゆうき／昭和33年3月20日、北九州市生まれ。平成23年12月に「凍」に入門。趣味は自転車と酒を飲むこと。酒は誘われたら断らないがモット。

強烈だ。ホークスの王会長は移動中に車

を止めて、ちょっとした広場で草野球をしている子供たちを30分近く食い入るように見ていたことがあった。同じくホークスの秋山前監督は飲み屋でバッティングの話を振つたら、何時間も語り続けた。スポーツのビッグネームには「好きこそものの上手なれ」の言葉がぴたりと当てはまる。

振り返つて、私は「凍」に通ううちにいつの間にか書道が好きになつた。ただこの欄で何度も念押ししているが稽古不足は否めない。

「好きこそものの下手の横好き」と言われないようになんかれば…。

【四季と書と】

妻が入院したその日、医師は私にこう言いました。

奥さんには三人のお子さんがいる。それが心配だと眠れない。すると食事も進まない。結核という病気は睡眠と食事で大方は治る。奥さんの病気は軽く菌が外に出でていない。お子さんと会うことが出来る。週に一度でもよい、連れて来て母親にあわせること。母親はたつた一秒でお子さんたちの育てられようを見抜く。堂々と見抜かれてほしい。しっかり子育てをして母親を安心させること。

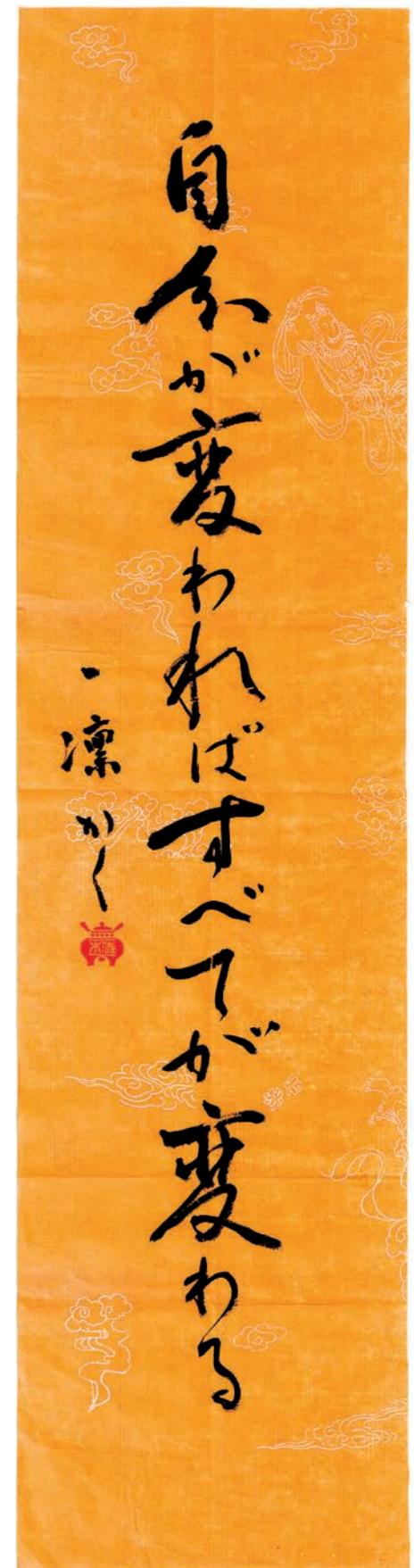
十の力で病気を治そう。医師の力が五、あなたの力が五。五と五の力で治そうではないか。
医師は私の両手を取つて揺さぶってくれました。私に百倍の力が湧き、三人の子供を本気で育て、妻は一年二ヶ月で退院しました。

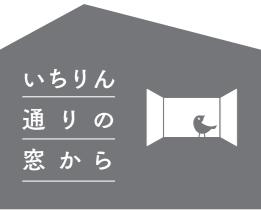
「自分が変わればすべてが変わる」、毎日そう思つて励みました。医師のことばによつて変えさせられたのです。

われわれは原因論の住人である限り、「歩も前に進めない」。
なにかしらの「目的」に沿つて生きている、それが目的論。
人は変われる を前提に考えると、原因論に基づく価値観などありえず、おのずと目的論に立脚せざるをえない。
変わることの第一歩は、知ることにある。
答えとは、誰かに教えてもらうものではなく、自らの手で導き出していくべきもの。

日本書道協会「名言名句辞典」より
「嫌われる勇気」の第二夜で、私なりに重要と考えられる箇所を拾い出していたものです。幾つになっても「自分が変わる」勇気を持つてみたいものです。

佐々木 峯雲





《器》

私は父親から娘に関してはとても厳しく育てられました。靴の脱ぎ方、食事での諸々の所作、整理整頓等々。同時に、「海のような広い心をもった人」、つまり「器の大きな人」になるよう教えられてきました。が、しかし……

お気に入りのRadio番組で、毎日楽しみにしているコーナーがあります。『小さいやつ見つけた!』これは、周りの器の小さい奴にイラついているといふ人の怒メールを紹介するといふもの。意外と自分の器の小ささを告白するケースが多いです。例えは、一つだけ食べたいのに、見栄を張つて大量に買ってしまう自分。レジ待ちで、前の客がモタモタと支払いをしている姿にイラつく自分、等々。

私自身の「小さいやつ」を見つけてみると、有るわ有るわ。

牛乳、豆腐、納豆などはついつい奥にある消費期限の長いものを無理やり取ってしまう自分。

タクシーを降る寸前で料金メータが上がった時に、その数十円を「損した!」とやたら気にする自分。

「私って○○じゃないですか!」というしゃべり方を耳にする度に「知るもんか!」言い知れぬ苛立ちを感じる自分。

どこの「ぼつんと一軒家」にアボ無しで行つても、必ず感動のストーリーがあることに「出来過ぎじゃない?」と思いつつも毎回楽しみにしている自分、等々。

気づけば、海は疎か野間大池程の心の持ち合わせもない大人になっていました。

皆さんも「小さいやつ」見つけてみませんか? 結構有るのでは?

書道教室 一凜 薬院
佐々木峯雲



COVER ART
Miki Furukawa

4月分課題

4月分課題は5月10日(日)が提出期限予定です。
諦めることなく、コツコツと努力することが何より大切です。
みなさん、今月も頑張りましょう。

硬筆

郵便局で売られていて切手を使つたり、官製はがきでは、
感性までは届きません。切つち切れなき切手を貼つてはと
する、感性ははきで出すと番伝えたい感性が心に届きます。

初段以上

かな

人はいさかも知らずふるさとは
花ぞ昔のかにほひける

六段以上

神宿る阿蘇の山々春めきて
かなしきまでも霞ゆきけり

初段以上

漢字

悟無好悪
馬廻大衝雨滿度山豪
長嘯断崖聲中裏
春梅杏竹影中

六段以上(草書)

行立身
初段～五段(行書)

自獨立
よし見れば
10級～1級(楷書)

●配布された手本に間違えがないか、
上記課題一覧を必ず確認してください。

●硬筆の添削に関して
初段以上の方の添削は毎月1回限りとします。
十分練習を重ねて仕上げた作品を添削依頼してください。

10級～1級



技術、感性、
経験を学ぶ。



《日時》9月29日(火)～10月4日(日)

《会場》福岡市美術館 ギャラリーE

日々私たちは「継続は力なり」の精神のもと課題製作に取り組んでいますが、その皆さんの努力と練習の成果をより多くの方に見ていただきたいと思い、教室設立10周年の節目にこのような機会を設けさせていただきました。

書道展に向けての作品製作は、毎月の課題製作と伴いますのでとても大変だと思いません。「練習は続けられるだろうか」「どんな作品になるのだろうか」と不安になることがあります。

毎日じやなくとも良いです、自分の生活スタイルの隙間を見つけて、少しづつ練習してみてください。その小さな積み重ねが必ず大きな感動へと導いてくれるはずです。自分自身のさらなる成長のために、皆さん一緒に頑張つていきましょう。

そしてこの展示会が成功できるよう、ご協力のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

実行委員会幹事 野口昌芳



写真はすべて過去に福岡市美術館で開催された「西日本新聞書道之友会」の様子です

一凜の会 書道展

開催決定